

# なきごえ



1970

6

大 阪 市  
天王寺動物園協会



ムササビ

梶原市の三浦さんが吉野の山にハイキングに行ったところ、草むらを何やらごそごそ動かすものがあるので探してみると茶褐色で房々とした長い尾を持つ動物が見つかりました。大きさはねずみの2倍位(16.8cm)です。

捕えてみるとあんがいおとなしく前肢と後肢にわたって、わき腹あたりの皮がゆるんでいるので、これはムササビではないかと気付いたので、放してやったが逃げて行くようすもないので、動物園に持って来ました。

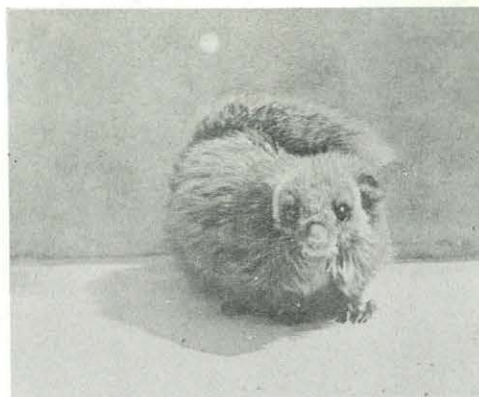
これは、やはりムササビの子供で体重から推定すると生后60日位で、とても自分で飛びまわる力はありません。恐らく何かのはずみで巣から落ちたものと思われる。

比較的元気なので早速人工哺育を試みることにしました。温度調節の効く哺育器に入れてはと云う意見もありましたが、この動物は夜行性で木々の間を飛び歩ききれいな空気を満喫しているのですから、哺育器内の一定に保温された生暖かい空気の中での生活は、植物園の温室に一日中居るようなもので気分が悪くなり、却って体力を消耗させる結果になります。そこで母親の体温に替るものを電気パネルヒーターに代行させ、夜中でも日中でも寒さを感じる様になれば、そこに行ける様にしてみました。しかしこの装置の上で寝ていたのは4日位で牧草のしきわらの上に丸くなって寝るようになりました。

やはり人工的なヒーターの温度は母親のものと同じで感触が悪いのかも分かりません。

餌は未だ固型食は無理ですので乳を与えなくてはなりません。乳の調合は、エスビラック(食肉動物用粉乳)匙(規定の)1½に温水30ccに乳児用ドライミルクを一匙混合したものです。さて飲み方が問題です。色々やってみましたが、これには多摩動物園の佐藤さんが昨年「動物と動物園」に発表しておられる万年筆のスポイドが一番具合がよいようでした。大体1回30~40cc飲みます。

入園当時250gであった体重も、日に日に増加し今では320gに増え、人にも良く慣れこの分ではすく



すくと成長してくれる事と思われます。今ではリング、ムシイモ、ビスケットを少しなら食べるようになりました。

ムササビの親が獲えられて人工飼育をされた場合、その寿命は長くありません。木々の間を自由に飛び歩いて良い空気を十分に吸っていた生活には狭い飼育箱の生活は甚え得ないものがあるのでしょうか。

しかし子供の時から育てたものは生活に順応して長生きします。又人にも非常によく慣れて、慣れたリスのように人の肩などにも飛び乗って来るようになります。ペットとしても大変面白いと思います。ハイキングに行かれてムササビの巣を探しまわると云うのは自然保護の立場からどうかと思いますが、三浦さんのような事に出合った時は、飼育して見られては如何かと思います。

ムササビの成獣は体長27.2~48.5cm 尾長28~41.4cm 体重は900g位になります。滑空は風に乗ると100~200mも飛びます。繁殖期は4月~6月、野生での食べ物は、木の芽、樹葉、果実、昆虫、小鳥です。

(松岡恵爾)

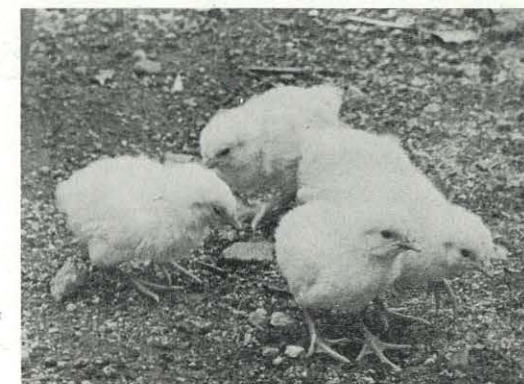
なきごえ6月号もくじ

動物の紹介(ムササビ).....	2
飼い方シリーズ(ヒヨコの飼い方).....	3
動物園グラフ.....	4・5
ミコンニチワ、万博動物使節2「ぞうの赤ちゃん」.....	6
動物園ニュース.....	7

ヒヨコ

春先になると街角でヒヨコを売っているのをよく見かけますピヨピヨと、かわいいこえで鳴きながらむらがっているのを見ると、子供は勿論大人でも飼って見たいと思うでしょう。春は気候もよく、ヒヨコを育てるのに一番よい季節ですのでヒヨコの飼い方を述べてみます。

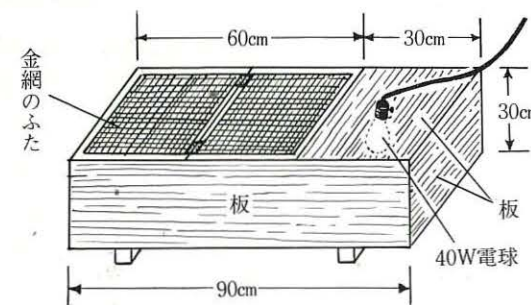
ヒナのかえし方、育て方、ふ化させるには親鳥に卵を抱かせて自然にかえすのと、ふ卵器で人工にかえす方法とがあります。最近ではふ化場でかえしたヒヨコをわけてもらえるし、卵を預ければふ化もしてくれますので都合です。(自然ふ化)親鳥は健康なナゴヤコーチンかチャボで2才以上のものを選びます。巢はミカン箱を利用し底に5cmほど土を入れワラクズで巢を作ります抱卵数はナゴヤコーチンで10~12個位で卵は産卵後10日以内の新しいものでふ化させる時期は春か秋が最適です。親鳥が巣につき抱卵を始めたら薄暗い所におき餌と水を与えておきます。ふ化日数は21日です。自然ふ化の場合は、母鳥がめんどうをみますので餌づけや保温の心配はありません。ふ化後30日前後で母鶏とヒナを離します。(人工ふ化)ヒヨコは生れてから二昼夜位卵の黄味を腹に入れて出てくるので、すぐに餌を与える必要はありません。ヒヨコを手に入れたら育雛箱でしばらく休ませます。育雛箱には電球を入れて38°~40°位に保温します。やがて疲れもとれて餌をほしがるようになりますから雛用のチックフードをかために練って床の上にはばらまいて与えます。回数は2時間ごとに1日5~6回与えます。発育するにつれて1回の回数を減らし一週間めから粉餌のまま餌箱に入れておきます。以上のほか次のことに充分注意して



- ください。
- 1、育雛箱は常に清潔にし温度を適温に保ちます。適温のときはヒナはよく眠るかパイパイと気持ち良さそうに鳴きます
  - 2、新鮮な水を与えます。
  - 3、ふんの様子にいつも注意をします。
  - 4、2週間めぐらいから日光浴をさせ、ボレー粉を常時与えておきます。
- 30日前後でだんだんと温度を低くして保温をやめます。1ヶ月もたつとヒナも大きくなり育雛箱では狭くなりますから広い場所に移し餌も中ヒナ用に70日位から大ヒナ用120日ぐらいから成鶏用飼料に切り替え、朝夕2回与えます。1羽あたりの量は120gです。約5ヶ月もたつと産卵しはじめます。我が国で飼われている鶏の80%までは白色レグホーンで年間365個産むものもいます。

鶏舎は排水のよい場所で南向にし夏涼しく冬暖かくするように心がけます。10羽のニワトリを飼うには約3㎡の小屋と7㎡の運動場があれば理想的です。病気、ヒナを育てていく過程でよくかゝる病気としては、ヒナはくり、コクシジュウム、蛔虫症等で「ヒナはくり」はふ化後15日前後にヒヨコにかゝる病気で黄灰白色の下痢便をして元気がなくなり、うずくまります。かゝるとなならないので早く処分して伝染を防ぎ育雛箱を消毒します。「コクシジュウム」中雛が血便を出し食欲がなくなり、うずくまります。手当としては治療薬を飲ませます。「虫回虫」体がやせて羽やトサカの色が悪くなり虫がでたりします。中ヒナ、大ヒナのときに虫下しをのませます。成鶏になっても年2回虫下しをのませて下さい。

(林 邦彦)



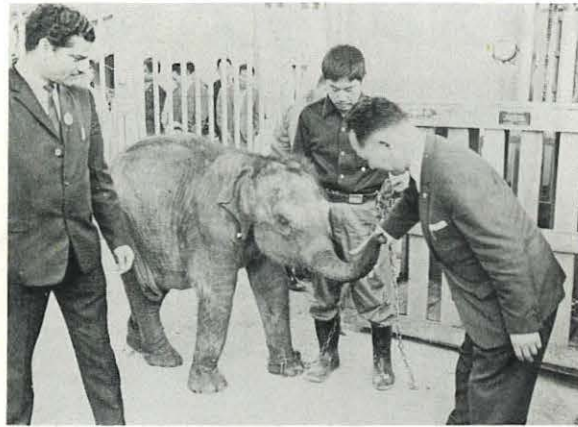


# 動物園グラフ

## “子ぞうの入園”

5月3日、インド政府から、万国博を記念して贈られてきました。生後6ヵ月くらいのめすで、子ぞうの入園は20年ぶりとあって、大変人気を集めています。

ここで、入園から命名式までのスナップをご紹介します。



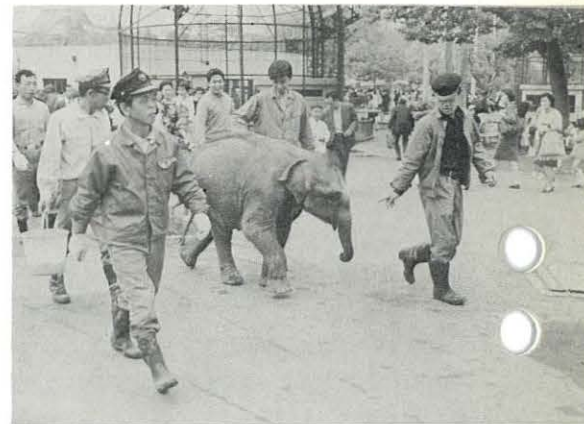
↑到着のごあいさつ。

寄贈式(5月5日) →  
インドの外国貿易大臣バーガット氏、  
中馬大阪市長が出席してはれやかに行な  
われました。

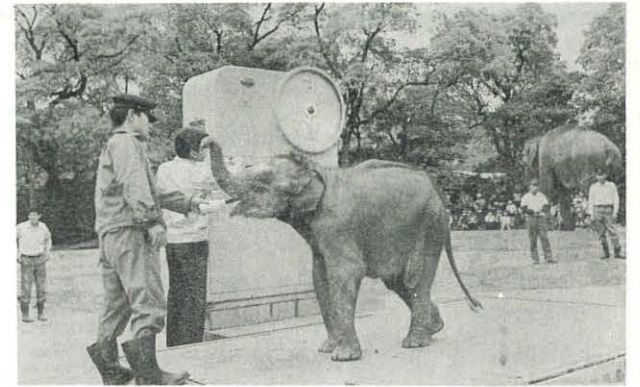


寝室から展示場までの道中。  
↓お供の飼育係を従がえての大名行列。

↓さあ！仮収容舎に行こう。



↑命名式(5月24日)  
入園のよい子のみなさんからペットネームを募  
集していましたが、ラニー・ひろ子ときまりました。

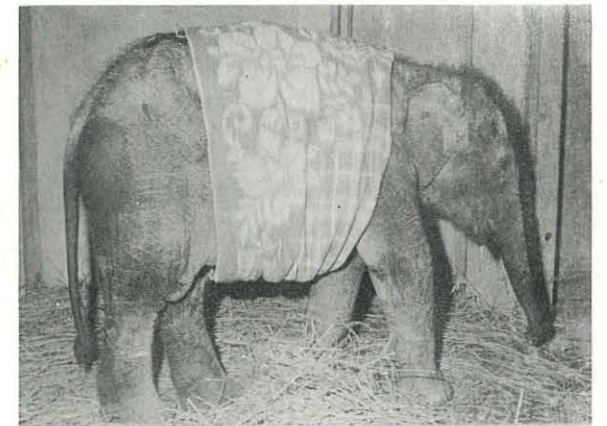


↑象の目方を計る会(5月5日)に特別参加して、あい  
ぎょうをふりまきました。  
重さは260kgありました。

↓幼稚園のかわいい園児にごあいさつ。



日本はやはり寒かったのか下痢をして、大きな腹まき  
↓をしてもらったひろ子ちゃん。



## 5月の動物園日記

- 3、グレーカンガルーは急性膨脹症のため手当をしました。
- 4、チョウセンハゲワシが、コンドルの攻撃を受け大傷を受けましたので直ちに治療しました。重症です。
- 5、グレーカンガルーの容態が急変、死にました。食中毒菌によく似た特殊な菌が多量に検出されました。

- ハゲワシは治療のかいもなく死亡しました。出血多量です。万国博を記念してインドから贈られた子ぞうの贈呈式が当園フラミンゴ池の前でありました。
- 8、好評を博した万国おもちゃの動物展が終了しました。
- 9、オーストラリアのクラーク氏が42年に贈ったイリエワニをわざわざ見に来て下さいました。元気いので大喜びでした。

- 10、ものまね鳥コンクールが当園で開かれました。いずれおとらぬものまね上手のオームとキュウカンチョウがそろいました。
- 11、シマウマの子どもにお腹いたの症状が現われました。青葉の頃は注意しなくてはなりません。水に薬を入れておきました。たいしたことなく3日后によくなりました。
- 13、子ぞうが急性下痢を発病、徹夜で看病しました。

- 18、子ぞうの経過は良好で一同安心しました。
- 20、西オーストラリア州首相プラント氏が44年10月4日に同州から親善使節として来ているグレーカンガルーを見にわざわざ雨の中を訪問して下さいました。
- 21、オオヅルのひなが大きくなったので水禽舎に収容しました。
- 24、子ぞうの命名式がステージで行なわれラニーひろ子ことなづけられました。



## “コンニチワ”万博動物使節(2)

### ぞうの赤ちゃん(インド)

「ダマステ(インド語でコンニチワ)ニッポンノミナサン」—5月3日昼、天王寺動物園にインドから、赤ちゃん象がやってきました。

万国博のインドナショナルデー(5月4日)を記念してインドから贈られたもので、カルカッタ—東京—伊丹空港を経て30センチ位の可愛い鼻で愛嬌を振りまきながらのご入園。

この子象は、タミルナド州のサテヤマンガラムの森林で、野生の大きな牙のある象に殺された母親の死体の囲りをさまよっている所を地方の森林職員によって発見され、1970年1月10日に生捕られたものです。

そして、コインバルトの南森林管轄区のバラガリアの象のキャンプ場で育てられました。

捕獲された時は、生後3カ月から4カ月ぐらいで、性質は大変すなおで、キャンプ場での人気者だったそうです。

日本はまだ寒いのか、到着時はブルブル、体をふるわせていましたが、食欲はかなり旺盛でミルクを9000ccその他、リンゴジュース、砂糖水などを1日6回に分けて飲ませました。草やリンゴ、バナナなどは余り欲しがらず、ほ乳びんをハナで巻いて上手に飲むあどけなさです。

5月5日の子供の日、インド側からバーガット外国貿易大臣はじめホステスなど30数名、大阪市側から市長はじめ関係者多数参加の下に園内で盛大な寄贈式が行われ、午後1時から体重を測定した結果260キロありました。

(体高1メートル12センチ)

この可愛い子象にペットネームを募集したところ、万国博に因んで「ひろこ」さんが圧倒的多数で決り、大阪市長から贈られた「ラニー」(女王の意)のインド名を付けて「ラニー・ひろこ」と決まりました。



さて、象は世界に現存する最大の動物で、インド象とアフリカ象の2種があることは既に御存知のことと思います。このインド象は、インド、セイロン、ビルマ、タイ、マレーシア、インドネシアに分布し、インドではマイソール、オリサ、アサム、ケララ、マドラスそしてウータル、プラデス州に見られます。5頭から60頭位の群で行動し、エサ不足の時は群は小さく分裂していきます。乾燥期にはその群は密林にひそみ、雨期には広々とした耕作地に出てきます。象は日中の暑い時に限り、朝の早くと夜に食事をします。

象の通常の食事はいろいろな種類の草や葉、特に竹やバナナの木の幹や葉です。完全に成長した象は毎日300キロ程の餌を食べ、約450リットルの水を飲むといわれています。成熟した雄象は他の多くの動物と同様、交配時期がありますが正確な繁殖の時期は明らかでなく、多くの赤ちゃんは晩秋に生れます。

妊娠期間は約20~22カ月で、一産一子です。平均寿命は75年位ですから、この子象も動物園で21世紀をむかえることでしょう。(中川道朗)

### 表紙の写真説明

“チーター”

この6月にタンザニアから正式に寄贈をうけました。春に入園したときはまだかわいかったのに、もうすっかり大きくなりました。

## ★「こぞう」のペットネームがきまりました。

去る5月5日の「こどもの日」に、インド政府より国際親善のため大阪市に贈られてきた「こぞう」生後6ヶ月のめすのペットネームを幼稚園、小学生の皆さんから募集しましたところ応募数21,220票にも達しました。(下表) その中から審査の結果「こぞう」のペットネームを次のように決めました。

### ラニー・ひろこ

尚、ラニー・ひろこと名付けられたのは1,510票もありましたので、抽せんによって、次の10名の方が当選と決まり、この方々には、ひかりのくに発行の「動物のえほん」2冊とインド政府からも賞品と一緒に差し上げられました。

氏名	性別	年齢	住所
樽谷 牧子	女	9才	加古川市加古川町木村306-1
飯塚 康剛	男	6	八尾市大字黒谷226-10
西村 利彦	♂	4	東大阪市楠根1-44
田中 福恵	女	11	大阪市港区波除3丁目7-19
井上 チマト	男	9	堺市中安井町3-1-3
田中 修司	♂	5	大阪市住吉区浜口中3-17
青木 直美	女	4	奈良県北葛城郡上牧村南上牧
ひさかひろこ	♂	9	大阪市生野区猪飼野西1-7
真田 まみ	♂	4	大阪市城東区野江東之町3-79
小山 知子	♂	5	豊中市新千里西町3-1 (21~307号)

### インド子象愛称募集集計表

募集期間 昭和45. 5. 5~5. 15

愛称	投票数	愛称	投票数
博子又はひろこ	1,510	サツキ	172
サクラ又はさくら	951	ナナ	153
花子又はハナ子	654	ばん子ちゃん	135
メリーちゃん	637	マミ	79
マリ子	450	マミーちゃん	43
サリー	325	ばん子	25
春子又はハル子	301	チ子	21
ゆり子	205	その他	15,366
マリ	193	計	21,220

その中で目を引くもの

マヤ・パグナ・ウルトラQ子・バンバ・インデイル・ベラ・キャンピー・エポ・エキスポロン・ポリ子・エルザ・エポコ・ダンボ

## ★キングペンギン産卵

5月25日、今年もキングペンギンが産卵しました。昨年ひなをふ化させて育てた母親は惜しいことに死にましたが、今度の母親はうまくふ化させるかどうか心配です。

今のところしっかりと自分の足の上に乗せて抱えています。

## ★アメリカからのお客さん

アメリカのフロリダ州には、動物園が6園あり、その内最も広大と言われる動物園と云えば、「プッシューガーデン」です。この「プッシューガーデン」の経営はビール会社で、全く個人経営です。面積は約50万坪もあり、この動物園の特徴は、カモシカ類とオーム類を集めていることでカモシカ類57種 500頭とオーム類約4000羽を収容するというのが自慢です。

今回、大阪で開催されている万国博を見学のため大阪に着き、天王寺動物園を訪れたのは、同園のシュバート氏で彼は獣医師で栗林公園動物園の香川獣医と同行で来園しました。彼は麻醉銃の使用(特にカモシカ)についての権威者で6月3日に帰国の予定です。

### 《入園御案内》

#### ★開園時間及休園

3月~10月 午前9時~午後5時

11月~2月 午前9時~4時30分

◆閉園30分前で入園券の発売を終ります。

◆12月30・31日のほかは年中無休です。

#### ★入園料(昭和45年1月1日改正)

普通 大人(13才以上) 100円

小人(5才~12才) 20円

団体 30人以上 大人 90円 小人 18円

50人以上 大人 80円 小人 16円

100人以上 大人 70円 小人 14円

◇中学生は小人料金扱

◇5才未満は無料(但し保護者付添のこと)

#### ★駐車場使用料

バス 1台 1回 200円 (2時間まで)  
乗用車 1台 1回 100円 (ごとに)

#### ★交通

市バス 動物園前下車(南門正面)

地下鉄 御堂筋線 動物園前下車

堺筋線 恵美須町下車

国鉄 天王寺駅下車公園内徒歩10分

近鉄 阿倍野橋下車公園内徒歩10分

南海 恵美須町駅下車徒歩5分



## ペット鳥獣輸入

小獣、大動物 全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

## 有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二番地 電話 (078)22-8195・22-1517  
飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話 (078)24-3494



自然の  
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はいっさい含まれていません。



# 雪印ヨーグルト

パイン・オレンジ・フルーツカクテル

各140c.c.=60円